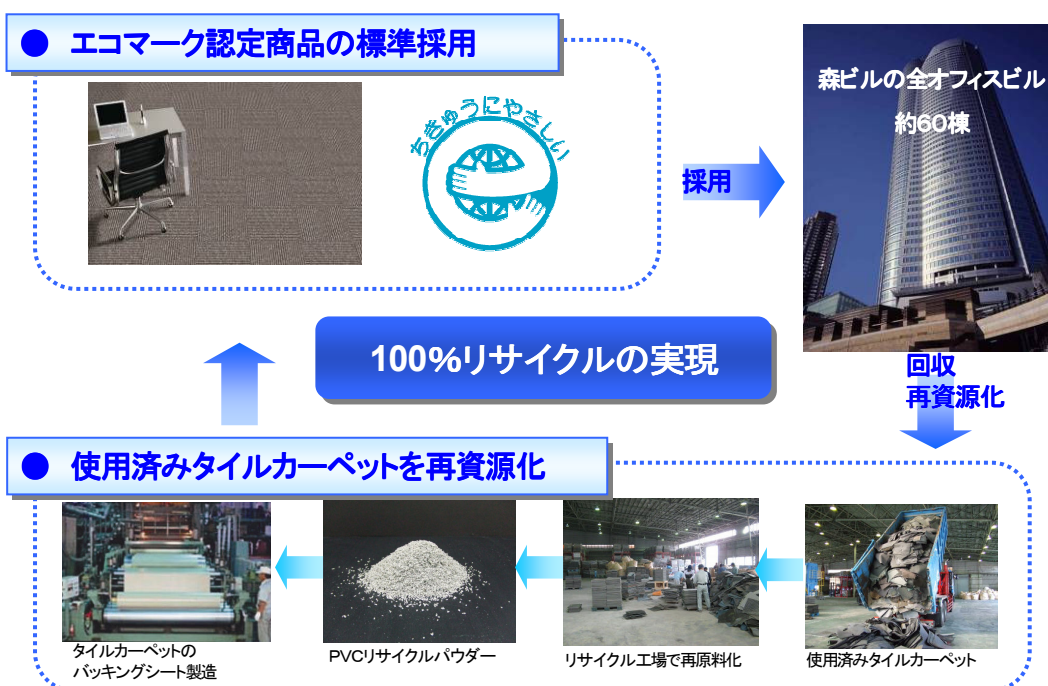


業界初、オフィスのタイルカーペット 100%リサイクルシステムを実現

～使用済み品をリサイクルおよびエコマーク認定品を標準採用～

森ビル株式会社は、この度、当社オフィスビルにおいてテナント退去時に発生する使用済みタイルカーペットを再資源化するシステムを確立いたしました。さらに、エコマーク認定品のタイルカーペットを標準採用することにより、業界で初めて、タイルカーペットの 100%リサイクルシステムが実現します。

従来から取り組んでいる未使用廃材の排出をなくす「クォータースケルトン方式」を並行して実施することにより、徹底した環境配慮対策に取り組んでまいります。



使用済みタイルカーペットの再資源化により

年間6万㎡の廃棄物削減 ※

エコマーク認定商品の標準採用により

年間42t (スギの木3000本分)のCO₂削減 ※ につながります。

～タイルカーペットの100%リサイクルシステム～

●最先端のリサイクル技術で、使用済みタイルカーペットを再資源化

これまで埋立処分されていた使用済みタイルカーペットを回収。最先端のリサイクル技術を持つ企業との協業により、タイルカーペットの再資源化システムを確立しました。再資源化された原料は、再びタイルカーペットに使用することができます。

タイルカーペット再資源化の流れ



使用済みタイルカーペット



リサイクル工場で再原料化



PCVリサイクルパウダー



タイルカーペットのバックギンシート製造

同方式の採用により、年間約6万㎡のタイルカーペットの埋立廃棄物が削減できます。(森ビル試算)

●「エコマーク認定」カーペットを標準採用

当社の新築および既存のオフィスビルで使用するタイルカーペットについて、「エコマーク認定」カーペットの標準採用を開始します。



エコマーク

エコマークは、財団法人日本環境協会によって認定されるもので、厳しい審査基準をクリアした商品にだけ付けられる環境のブランドマークです。タイルカーペットにおいて「エコマーク」を取得するには、「プラスチックの中にプレコンシューマ材料を50%以上、またはポストコンシューマ材料を25%以上使用すること」等の要件を満たすことが条件になります。

※プレコンシューマ材：製品を製造する工程の廃棄ルートから出る廃棄物

ポストコンシューマ材：使用後に廃棄された材料または製品

「エコマーク認定」カーペットの採用により、当社において年間42tのCO₂削減（＝スギの木3000本分の年間吸収量に相当※）を実現できます。(森ビル試算)

●未使用廃材の排出をなくす「クォータースケルトン方式」

オフィスの場合、日本では標準仕様の内装を仕上げた状態で引き渡すのが一般的ですが、テナントが独自の内装を希望する場合、一度仕上げた標準仕様の内装を撤去するため、当初設置していたタイルカーペット等を未使用のまま廃棄処分せざるを得ません。

天井とカーペットのみ仕上げのない状態で貸室を引き渡す「クォータースケルトン方式」は、テナント入居時に発生していた未使用廃材をなくす当社独自の仕組みです。

入居工事の費用削減や工期短縮に高い効果があるほか、内装選択の自由度向上や、環境への意識が高いテナントのニーズを満たす方式としてご好評をいただいております。

スケルトン(コア&シェル)



内装がほとんど施されていない状態

アメリカでは一般的

標準仕様



内装が完全に仕上がっている状態

日本では一般的

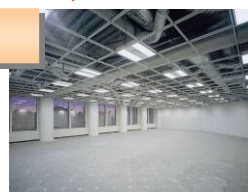
1/4 Quarter

森ビル独自

クォータースケルトン仕様

天井とカーペットのみ仕上げのない状態

カーペットの約30%が標準仕様以外の内装(森ビル調べ)



同方式の採用により、年間約1.8万㎡の廃棄物が削減され、年間153tのCO₂削減（＝スギの木1万1000本分の年間吸収量に相当※）につながっています。(森ビル試算)

※スギの木1本のCO₂吸収量14kg/年

森ビル全オフィスビルにて展開

今後は、今年竣工予定の「赤坂榎坂森ビル」「平河町森タワー」をはじめとして、当社の新築および既存の全オフィスビルにてタイルカーペット 100%リサイクルシステムを展開していきます。

【今後完成する主なオフィスビル】



平河町森タワー

所在地 東京都千代田区平河町 2 丁目
敷地面積 5,592.19 m²
延床面積 約 51,800 m²
総貸室面積 約 18,626 m²
階数 地上 24 階 地下 2 階 塔屋 1 階
用途 事務所、住宅、店舗
着工 2007 年 8 月
竣工 2009 年 12 月（予定）



【赤坂榎坂森ビル サイト】

<http://www.mori.co.jp/office/japan/akasakaenokizakamb>

赤坂榎坂森ビル

所在地 東京都港区赤坂 1 丁目
敷地面積 1,382.87 m²
延床面積 9,283.35 m²
総貸室面積 5,670 m²
階数 地上 13 階、地下 2 階
用途 事務所、店舗
着工 2007 年 12 月
竣工 2009 年 2 月



赤坂二丁目計画（福吉町）

所在地 東京都港区赤坂 2 丁目 2301 他
敷地面積 2,006.45 m²
延床面積 24,858.49 m²
階数 地下 1 階、地上 22 階
用途 事務所、住宅、店舗
着工 2009 年 1 月
竣工 2011 年 1 月（予定）



虎ノ門・六本木地区再開発

所在地 東京都港区六本木 1 丁目、虎ノ門 5 丁目
敷地面積 約 15,350 m²
延床面積 約 143,450 m²
階数 地上 47 階、地下 4 階（複合棟）
地上 6 階、地下 2 階（住宅棟）
用途 事務所、住宅、店舗
着工 2009 年秋
竣工 2012 年

【本件に関してのお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 深野

TEL : 03-6406-6606 FAX : 03-6406-9306 E-mail : koho@mori.co.jp